

# 直播管理情報（乾田直播第2号）

令和7年4月  
 なのはな農業協同組合  
 富山農林振興センター

- 管内の乾田直播は、4月17日前後から播種が始まりました。
- 今後は、的確な水管理や雑草防除に努め、苗立ちを確保しましょう。

## 1 播種後の水管理

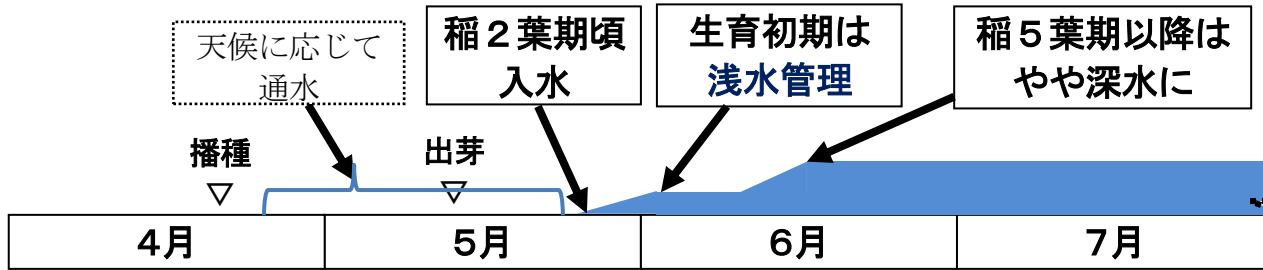
- (1) 排水不良条件では苗立率が低下するため、本葉が2枚出るまでは、ほ場内に水たまりが出来ないように排水対策を徹底しましょう。
- (2) 播種後、長期間無降雨日が続いた場合は、播種後1週間目と2週間目に通水処理（1～2日程度の浅水管理後に強制落水）を行って、出芽を促進しましょう。
- (3) 本葉2葉期になったら、遅れないように入水し湛水しましょう（水を切らさない）。
  - ① 出芽している個体のうち2枚目の葉が展開しているものが半数を超えたら入水します。（苗立ちが1m当たり30～40本程度、そのうち15～20本程度が2枚目の葉を展開）
  - ② **必ずほ場全体の出芽状況を確認してから入水しましょう。**
  - ③ 入水が遅れると、稲の生育が遅れるとともに雑草の繁茂につながります。
- (4) 入水後は、抑草効果と肥効を持続させるため、収穫間際まで湛水管理を行いましょ。
  - ・生育初期は浅水管理とし、草丈の徒長に注意してください。
  - （乾田直播の場合は、田面が固くなっているため、中干しを行う必要はありません）

2葉期頃の稲



### 【播種後の水管理のイメージ】

※4月下旬播種の場合

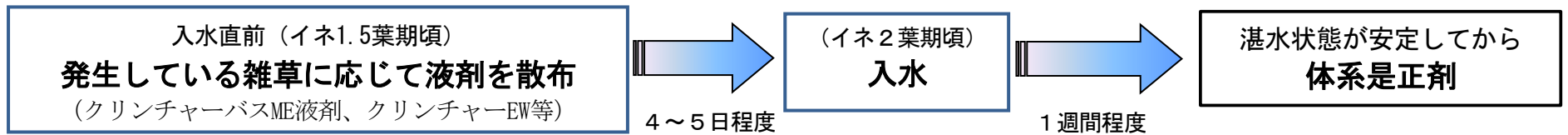


※田干しは、田が湧いたり、藻が多発した場合等によりのみ実施する。

## 2 入水前後の雑草防除

～雑草の発生状況を確認し、除草剤を適期に散布！～

### 【入水前後の雑草防除】



### 【除草剤の使用例】

散布時期		除草剤名	散布量 (10a 当たり)	備考
入水直前	ヒエ・広葉	クリンチャーバスME液剤	薬剤1000ml 希釈水量70～100ℓ	播種後10日～ノビエ5葉期まで 散布後3～4日間は入水しない
		トドメバスMF液剤	薬剤1000ml 希釈水量100ℓ	播種後10日～ノビエ6葉期まで 散布後3～4日間は入水しない
	ヒエのみ	クリンチャーEW	薬剤100ml 希釈水量25～100ℓ	播種後10日～ノビエ5葉期まで 展着剤を加用する
入水後 1週間程度 (雑草の発生状況 に応じて)		ベッカク1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期～ノビエ2.5葉期
		ジャンダルムMX1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期～ノビエ3葉期
		クサウェポン1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期～ノビエ3葉期
		サンパンチ1キロ粒剤	1kg	イネ3葉期～ノビエ3葉期まで
		ウィードコア1キロ粒剤	1kg	イネ3葉期～ノビエ3.5葉期まで

ヒエの生育は稲より早い！



1葉期の稲の隣に3.7葉のヒエ

- (1) ヒエなどの雑草は稲より生育が早いため、気が付かないうちに葉齢が進んでいます。入水前の液剤は遅れないよう、天候のよい時に丁寧に散布しましょう。特に、**出芽前の非選択性除草剤が散布できなかったほ場は、雑草の発生状況を確認し、早めに液剤を散布**しましょう。
- (2) クリンチャーバス等の液剤は残効性がないため、薬剤がかかった草にしか効果がありません。入水後の除草剤は確実に散布して下さい。（入水後、減水が少なくなり湛水状態が安定してから散布しましょう。）
- (3) 入水後の除草剤は、「直播水稻」で登録のある剤を使い、決められた使用回数等、使用基準を遵守しましょう。

**春の農作業安全運動実施中（3月1日～5月31日）～農作業事故ゼロを目指して、事故防止対策を徹底しましょう！～**  
 農作業の際は、適切な水分・塩分補給やこまめな休憩など、熱中症対策を徹底しましょう！